

福祉部会

いつまでもいきいきと元気に暮らせるような取組みを行っています。



元気なうちに相続、年金、不動産など、終活を知っておこうという目的で、11月18日に終活セミナーを行いました。

参加された方からは、「終活についての基本的なことを学ぶことができた」「ぜひまた聞きたい」との多くの声もいただきました。



福祉部会長 鎌田恵美子

終活セミナーにたくさんご参加いただきありがとうございました。皆さんがいつまでも笑顔で元気に過ごしていただける機会を作りたいと思っています。



安心・安全部会

子供から高齢の方までが安心して暮らせるような取組みを行っています。



毎月1回、児童の下校時刻に、交通安全と不審者対策のためのパトロールを行っています。巡回の日には、子どもたちの元気な声が校区内に響いています。



安心・安全部会長 古賀知文

「みまもり中」の旗は、不審者対策に大きな効果があるそうです。家の前に掲示していただける方は、事務局までご連絡ください。安心して暮らせる校区を皆さんと一緒に作っていきましょう。

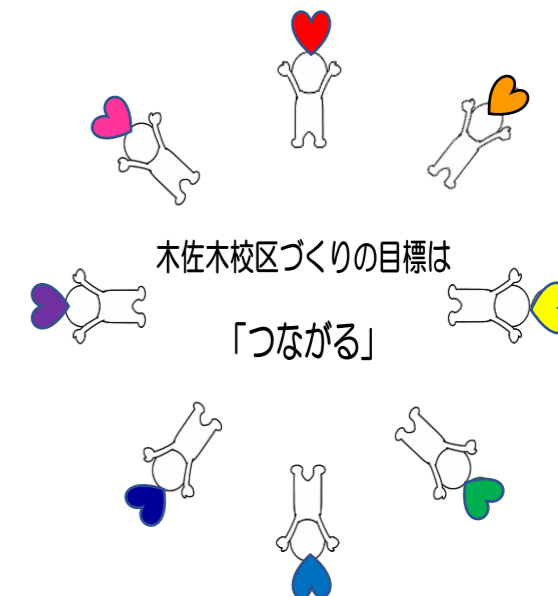
木佐木校区活性化協議会だより

令和6年2月発行

木佐木校区活性化協議会とは？

平成30年1月に「活気と魅力ある元気な地域づくり」を目的に発足し、校区に住む皆さんが安心して過ごせる校区になれるような取組みを行うために、3つの部会で各種事業を行っています。

〈発行〉木佐木校区活性化協議会
木佐木コミュニティセンター
(大木町図書・情報センター内)
TEL 0944-32-1047



交流部会

地域の方と木佐木小学校児童との交流を目標に活動しています。



昨年12月12日に、木佐木小学校6年生の児童の皆さんと交流部会の理事の皆さんと給食交流会を行いました。コロナ禍以来久しぶりの班による給食ということで、向き合って食べながら、理事と子ども達と自己紹介や好きなことなどの会話を楽しみました。



交流部会の理事の皆さん同士の意見交換をして、木佐木小の子ども達と何気ない交流ができる方法を考えました。

交流部会の理事の皆さん同士の意見交換をして、今年度は給食交流会を行いました。私達大人も、子ども達との会話をとても楽しみました。校区の皆さんがたくさん「つながる」ことができるような方法を、見つけていきたいと思っています。



交流部会長 安藤和彦

「つながる」を目指して

～各分野に携わる皆さんと
未来の木佐木校区を考えました～



木佐木校区では、昨年度に「こんな校区になるといいな」の活動目的となるテーマを「つながる」と決定しました。今年度は、この目標を達成するための取り組みや方法を示した「校区づくり計画」の策定に向けて、11月に各分野で携わる皆さんと意見交換を行いました。

アイデアや意見の一部を右ページに紹介しています。

11/17 対象：中学生



11/21 対象：まちづくり団体



11/24 対象：木佐木小保護者、見守り隊



11/29 対象：区長、公民館長、民生委員・児童委員



校区づくり計画（案）の提案をします ～参加者募集～

皆さんが出されたアイデアをもとに、役員会でまとめた木佐木校区の校区づくり計画の提案を行います。

日時：令和6年3月3日（日）午後6時30分～（1時間30分予定）

場所：大木町総合体育館 研修室

「人と人をつなぐ」「いきいきと元気に暮らす」「安心して暮らす」の分野で「つながる」手段や方法のアイデアが550件以上出されました。その一部を紹介します。

